

イノベーションを起こす社内改革と、その創出事例

沖電気工業株式会社

執行役員

イノベーション責任者 兼イノベーション事業開発担当

藤原 雄彦

目次

- **イノベーションの考え方**
- **OKIのイノベーション・マネジメントシステム “Yume Pro”**
- **イノベーション実践の成果（イノベーション創出事例）**

イノベーションの考え方

イノベーションとは？

- ・ 抽象的な概念？
- ・ バズワード？
- ：

ビジネスに必要なものは
マーケティング と イノベーション

by ピーター・ファーディナンド・ドラッカー

■ **マーケティングとは**
顕在化した顧客課題を解決

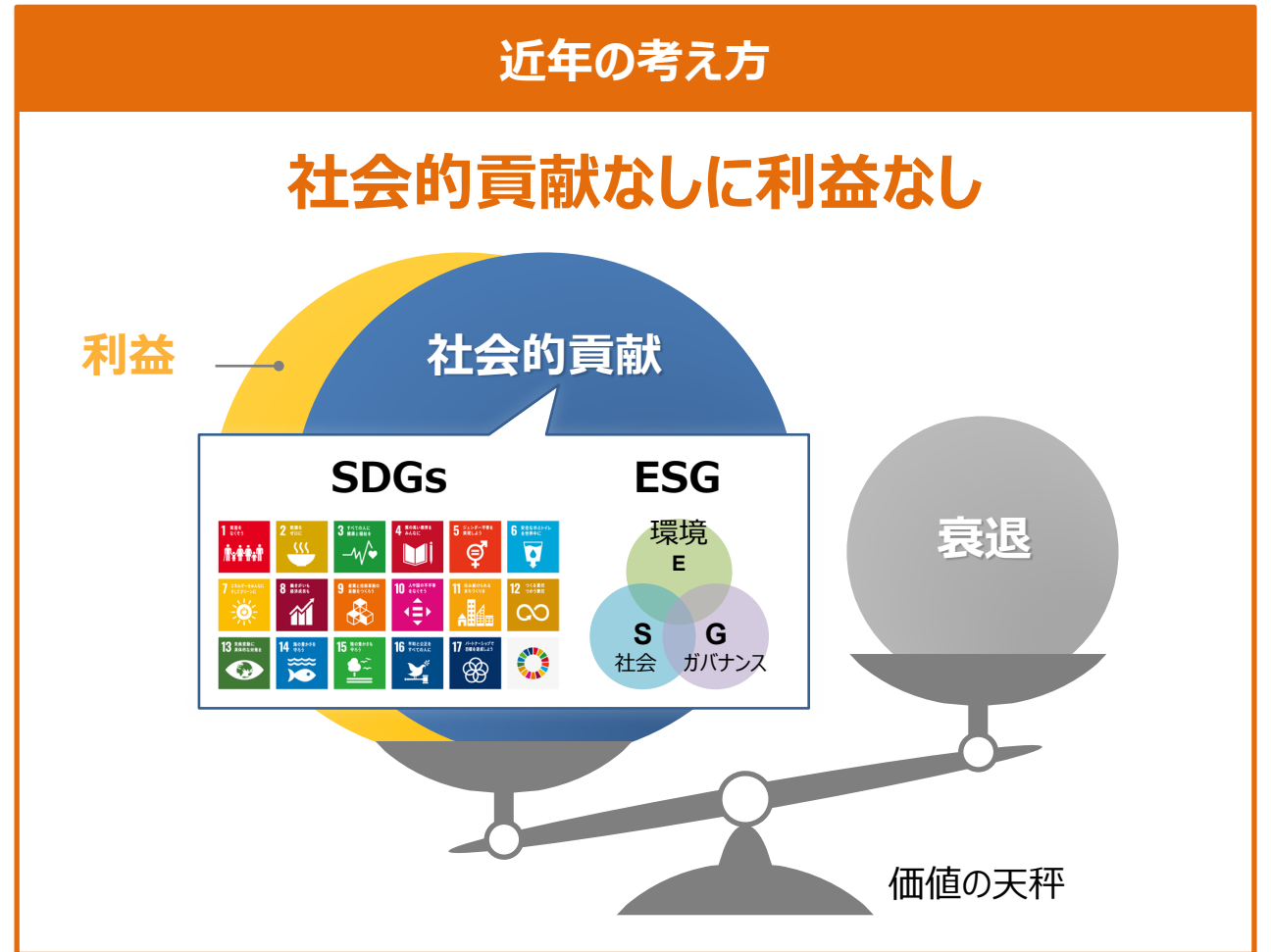
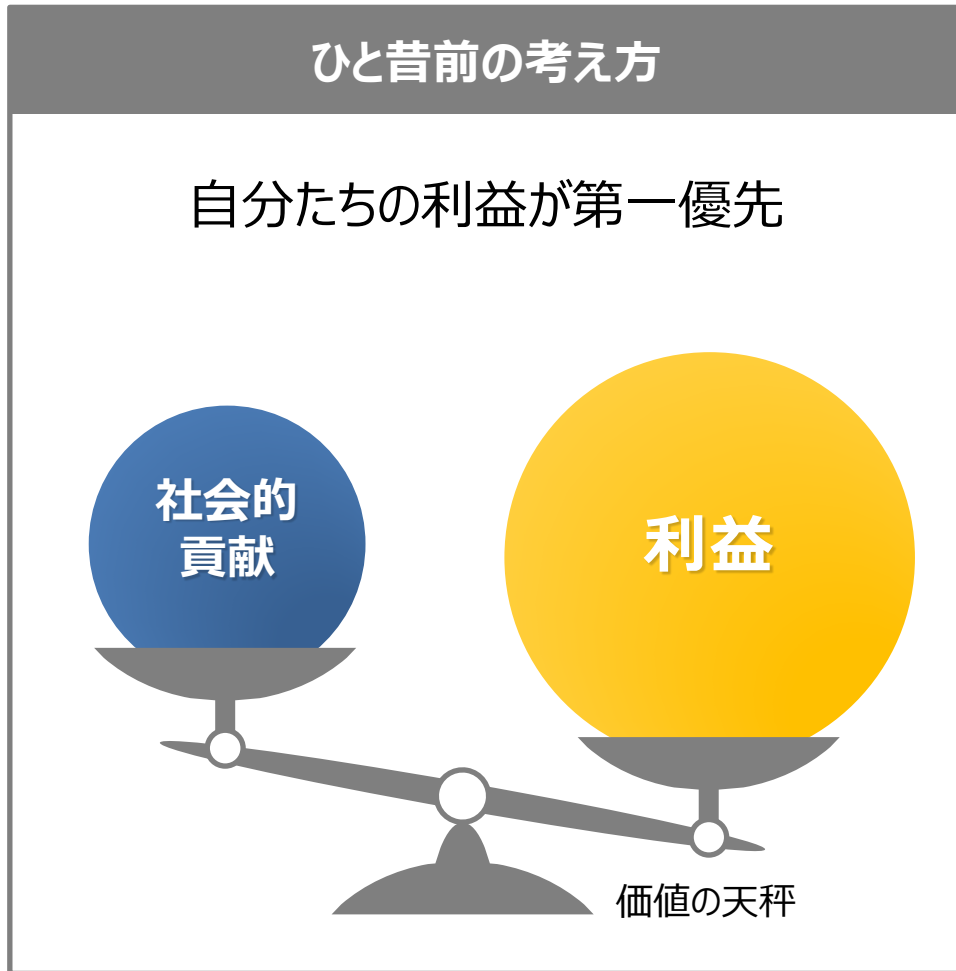
■ **イノベーションとは**
潜在的な顧客ニーズを探索、顧客と一緒に価値を創造

イノベーションは降ってこない



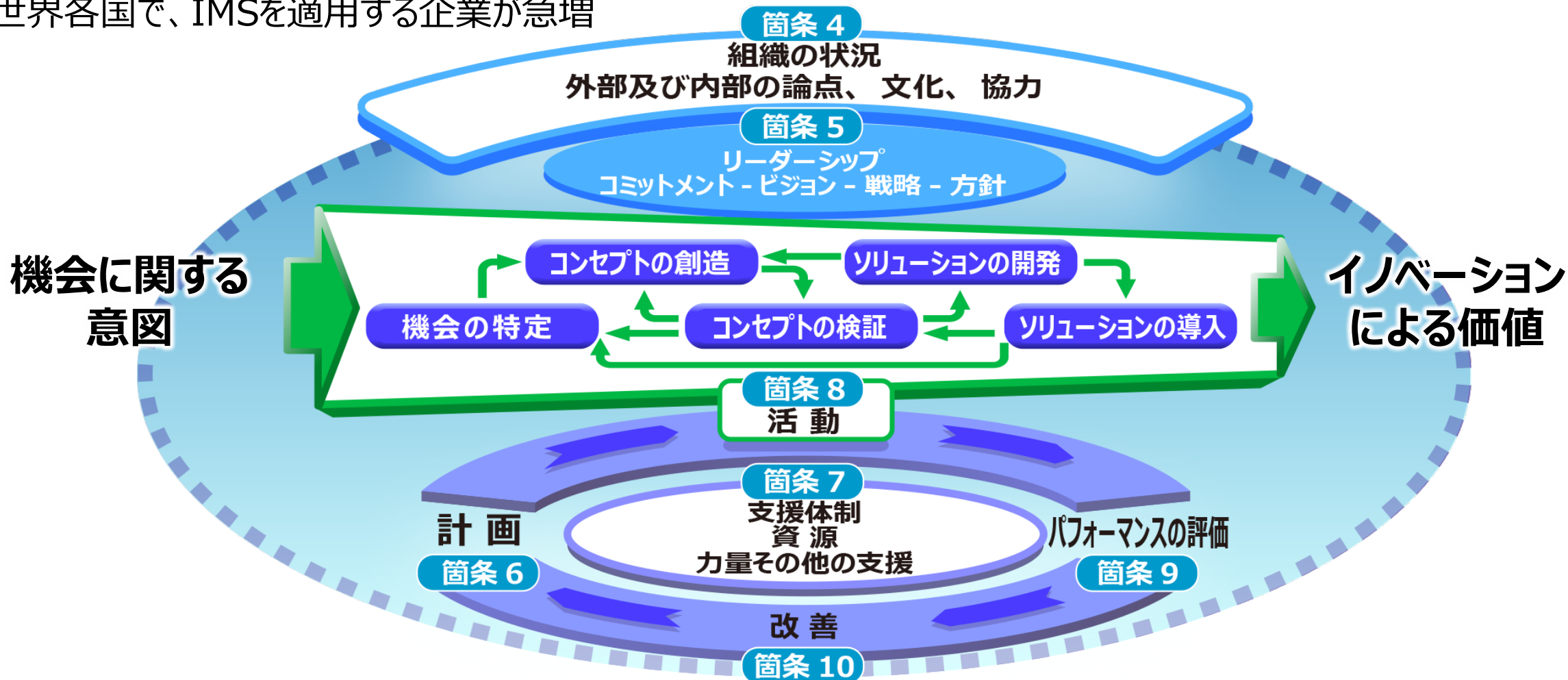
デザイン思考、アート思考が重要

企業から見た社会的貢献の価値変化



ISO 56002: イノベーション・マネジメントシステム (IMS)

世界各国で、IMSを適用する企業が急増



(出所) 日本規格協会ISO56002日本語対訳版 図1より

OKIのイノベーション・マネジメントシステム“Yume Pro”

イノベーション活動の変遷

見えている

経営者の本気度

見えていない

イノベーションによる
価値創出

実践モード

全員参加型

2020年12月
IMSをグループ全体へ展開開始

2022年度末 IMS-Ready
イノベーション企業文化

2020年4月
イノベーション推進センター発足

新規事業開発 × 研究開発

経営層による文化浸透

- ・ イノベーション・ダイアログ
- ・ Yume Proフォーラム

社員の実践支援

- ・ Yume Proチャレンジ
- ・ Yume ハブ

イノベーション研修

- ・ 基礎研修・実践研修

主要3施策の開始 ▶

2018年4月
OKIのIMS「Yume Pro」始動



2017年度 準備期間
経営層でSDGsに関する理解、
方針の共有、社内への情報発信



密造酒

散発的活動

日常的活動

OKIの全員参加型イノベーション

I 経営層による文化浸透

ダイアログ/未来トーク



経営層と社員の直接対話

Yume Proフォーラム



イノベーション活動の情報共有

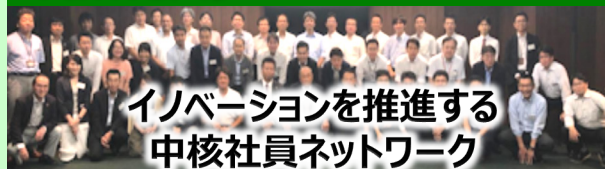
II 社員の実践・支援

Yume Proチャレンジ



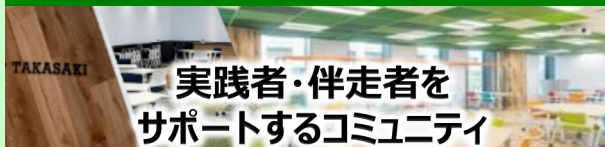
イノベーション実践の場の提供
新規事業の創出

Yumeハブ



イノベーションを推進する
中核社員ネットワーク

加速支援コミュニティ



実践者・伴走者を
サポートするコミュニティ

III 教育・研修

イノベーション研修

- ・基礎：全員受講eラーニング
- ・実践：実案件の壁打ち

共創ワークショップ

起業プロによるメンタリング

(相談会、ワークショップ、事業化支援)

人材育成の矢印革命

(部門ごとの中長期事業計画に合わせた人材育成計画)

個の強みを活かす

スキルアセスメントとチームビルディング

IV イノベーション・マネジメントシステム

イノベーション基本方針

グループ共通規程

プロセスガイドライン

イノベーション創出を加速する

ISO 56002準拠 IMS「Yume Pro」

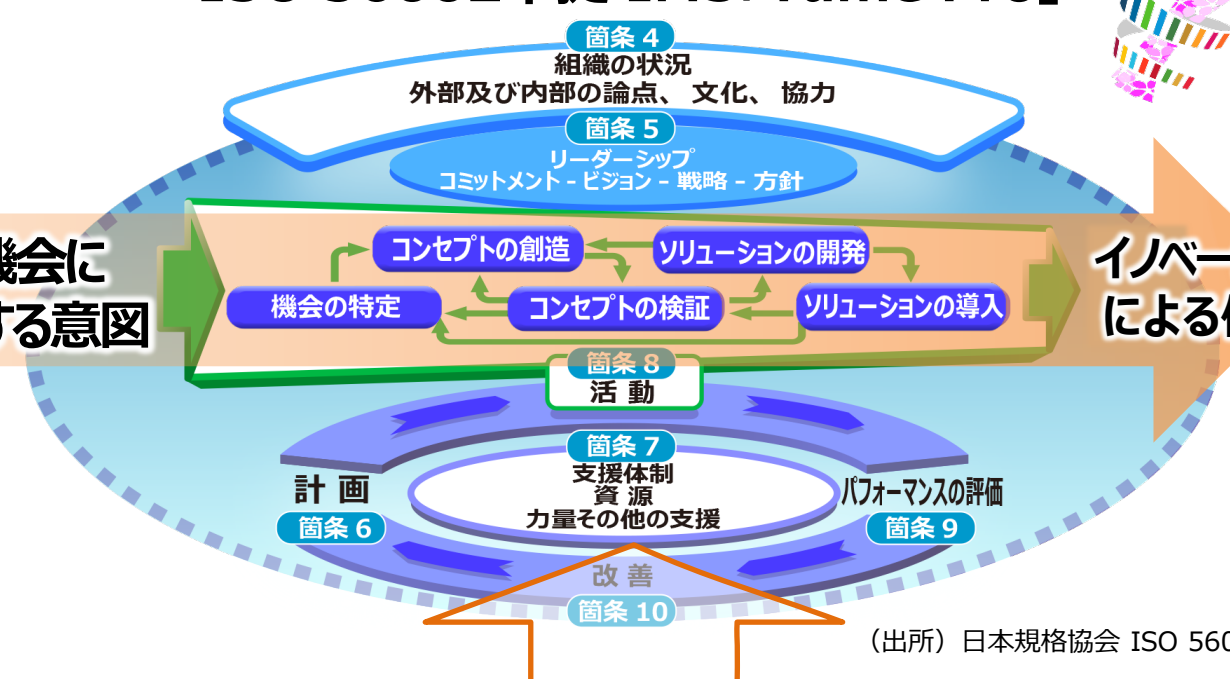
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(出所)国連広報センター

- マテリアリティ／社会課題
- 成長戦略／イノベーション戦略

機会に関する意図

イノベーションによる価値



(出所) 日本規格協会 ISO 56002日本語対訳版 図 1

イノベーション教育の実践モード化



JIN 代表理事
紺野氏



新規事業家
守屋氏

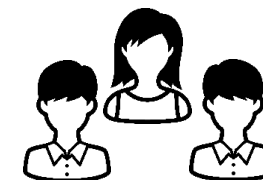


(株)チーム・ゼロイチ
CEO 赤木氏

起業プロによる実践教育強化

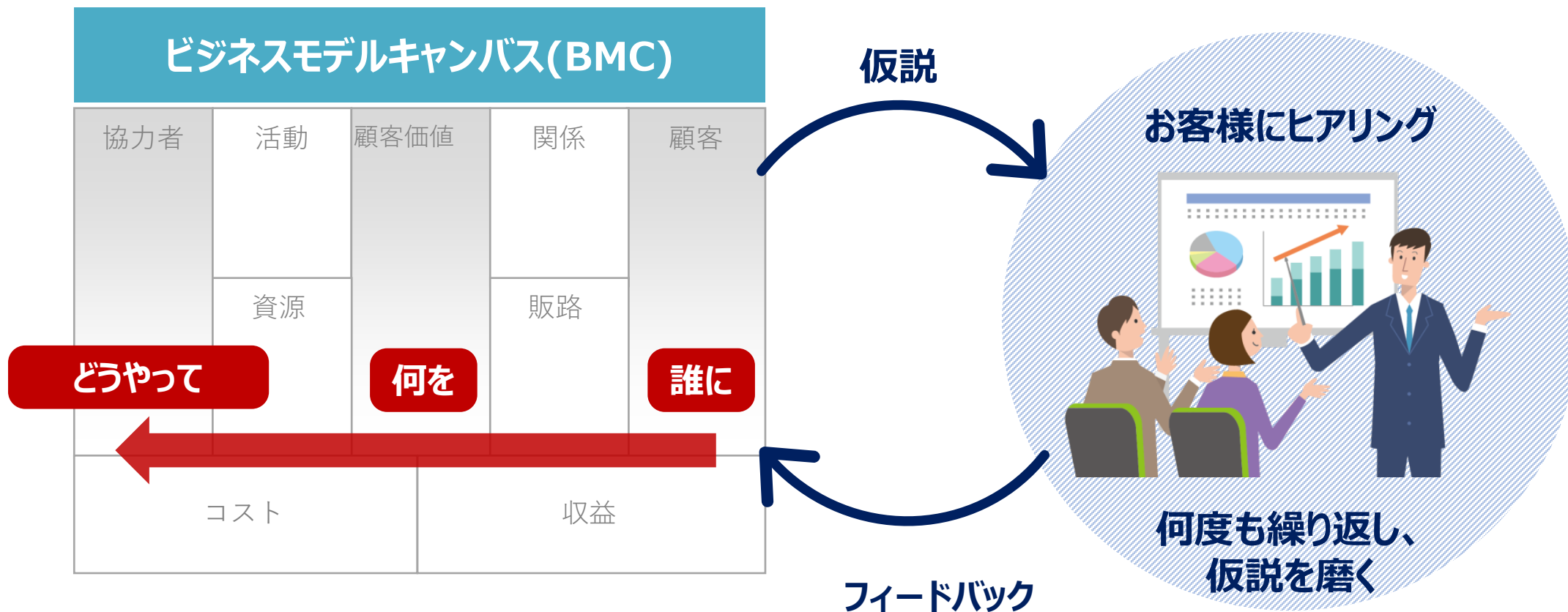
加速支援コミュニティの新設 (試行)

- スキル不足を補う伴走人材プール
- 起業のプロによる加速支援

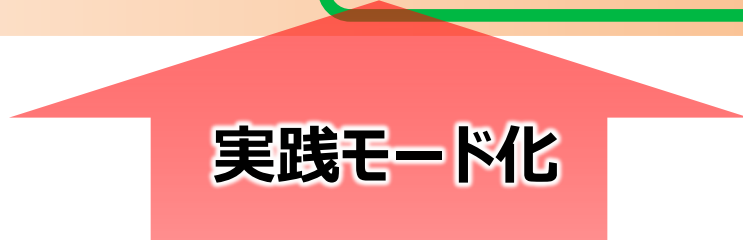
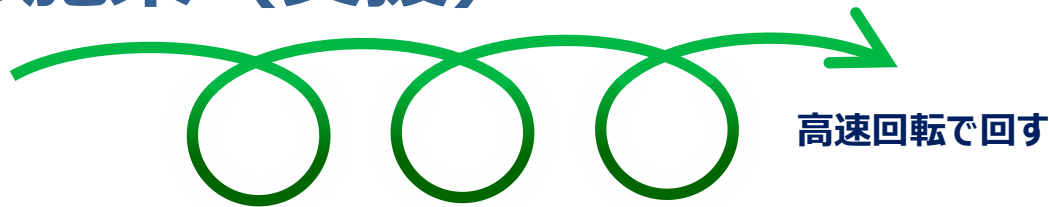


“実践モード”の施策（実践） ～高速回転で事業化する～

コンセプト構築プロセス ～真の顧客価値を追求～



“実践モード”の施策（支援）



イノベーション教育

起業のプロをメンターとする
教育の実践強化
仮説立案と検証の高速回転

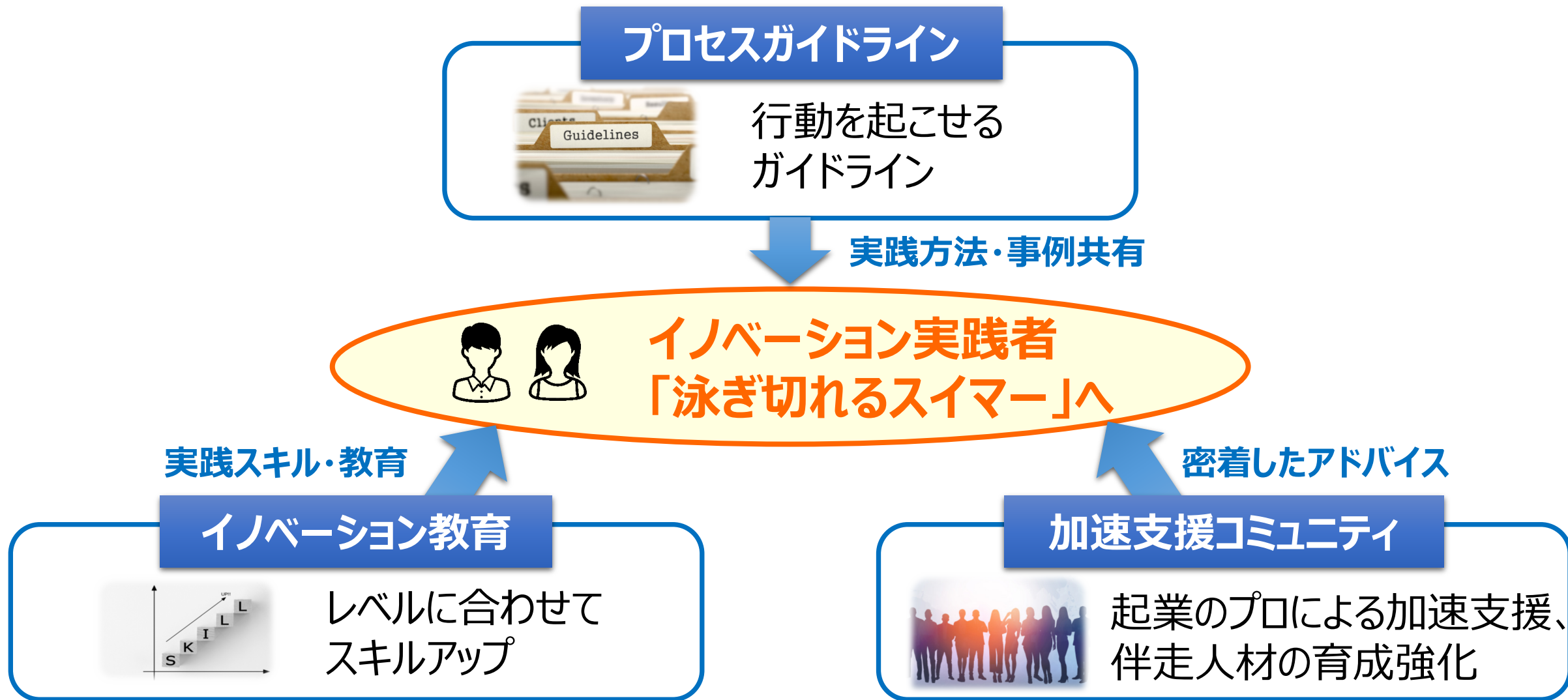


加速支援コミュニティ

- ・活動を加速する伴走人材プール
- ・伴走人材の教育プログラム導入
- ・スキルアセスメントによる最適化



“実践モード”の施策（支援） ～泳ぎ切れるスイマーの育成～

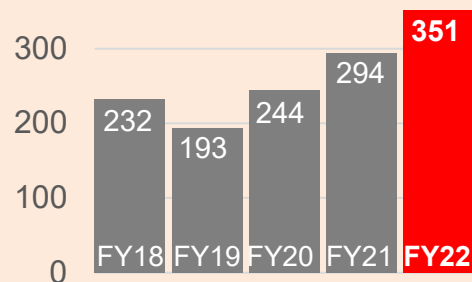


数字で見る「全員参加型のイノベーション」

I 経営層による文化浸透

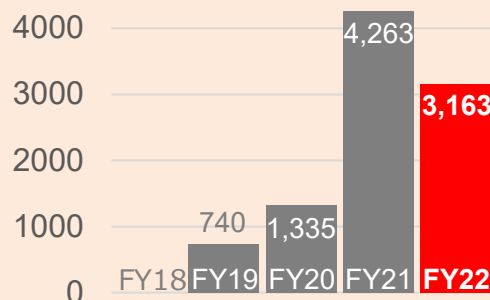
ダイアログ + 未来トーク

経営層と社員の直接対話
参加者のべ1314名 / 5年間



Yume Pro フォーラム

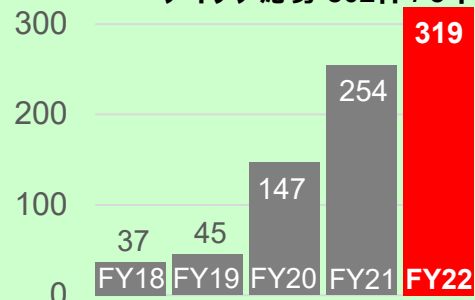
イノベーション活動の情報共有
参加者のべ9,501名 / 4年間



II 社員の実践支援

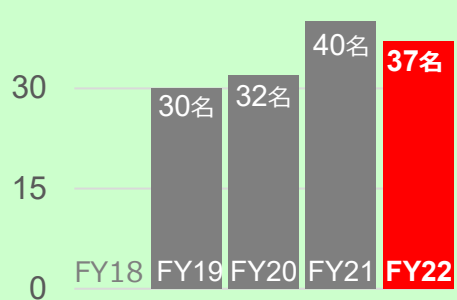
Yume Pro チャレンジ

ビジネスアイデア実践コンテスト
アイデア応募 802件 / 5年間



Yumeハブ

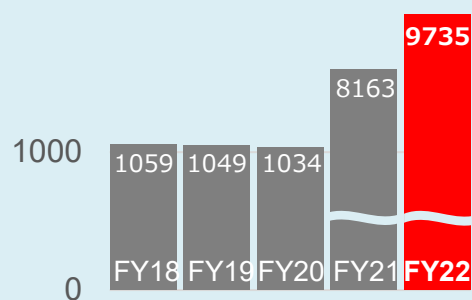
イノベーションを推進する中核社員
ネットワーク 登録者のべ139名 / 4年間



III イノベーション研修

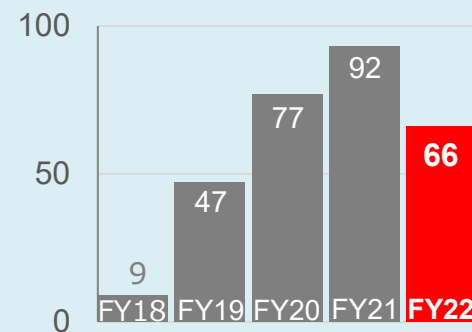
基礎研修

修了者 9,735名



実践研修

修了者 291名 / 5年間



IV 仕組みの整備

2018年度～
イノベーション推進センター
の仕組みとして運用

2021年度～
全員参加型で全社実装へ
向けてWGを組織

IMS-Readyに向け
試行運用中

※ グラフは単年度実績

イノベーション創出事例

イノベーション活動の“実践” & グローバル化

安心・便利な社会インフラ

地球環境の保全

働きがいと生産性向上



高度遠隔運用



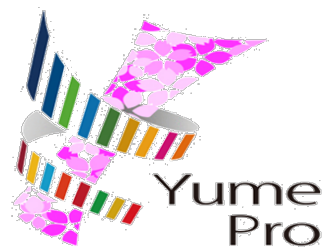
物流



ヘルスケア・医療

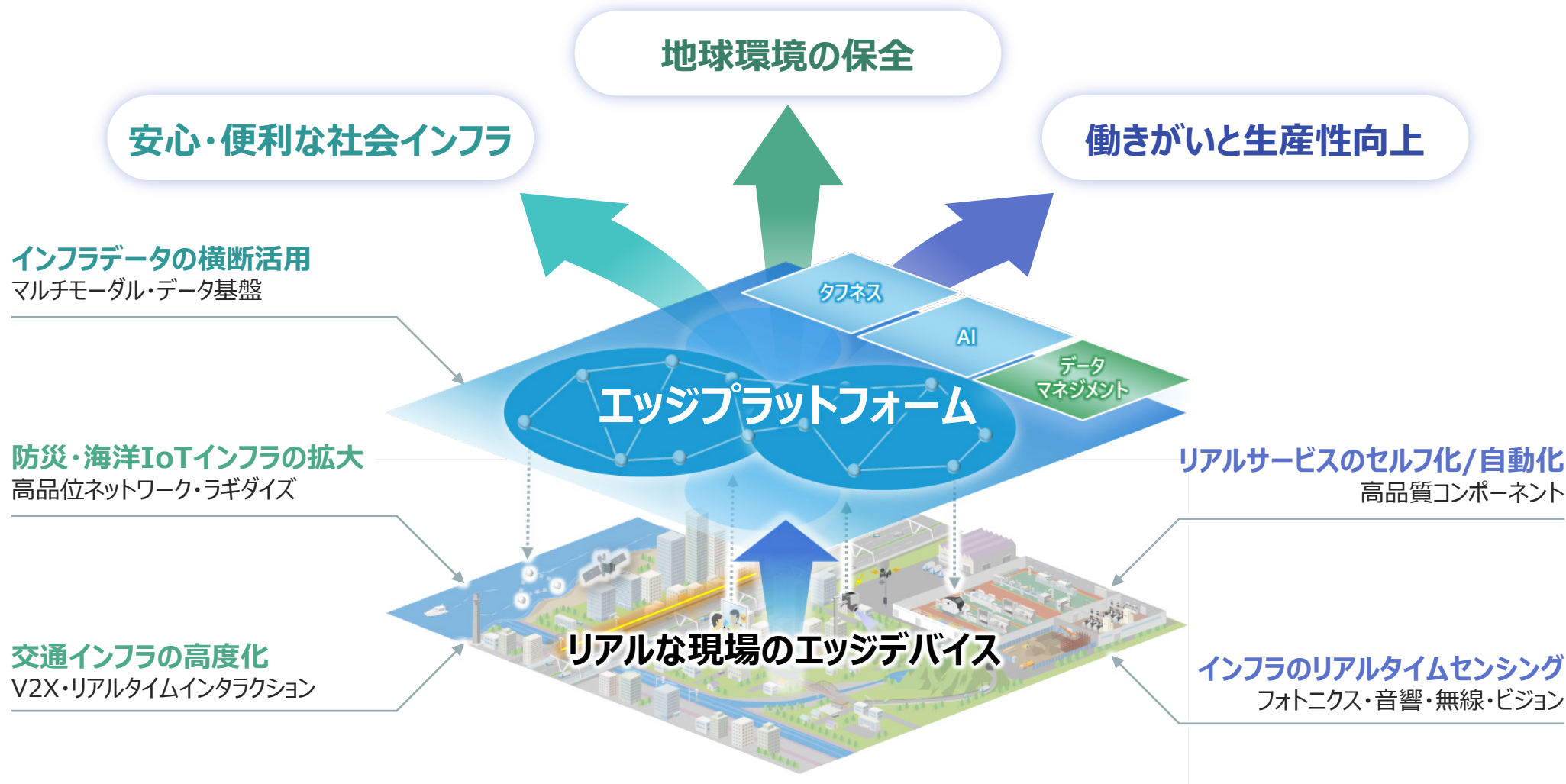


CFB



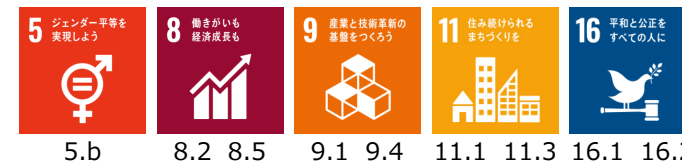
※CFB：クリスタルフィルムボンディング
LEDプリンター事業で培った半導体の接合技術

Why OKI ～エッジの高度化を武器にデータを繋いだ提供価値を拡大～



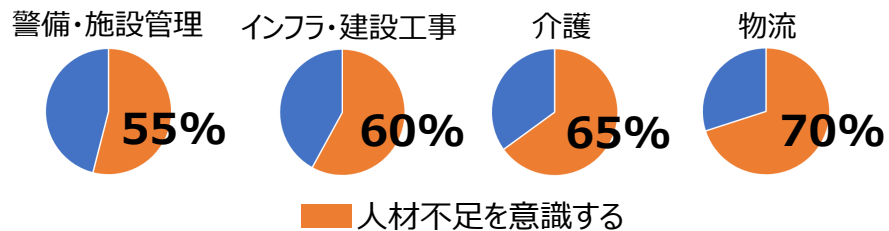
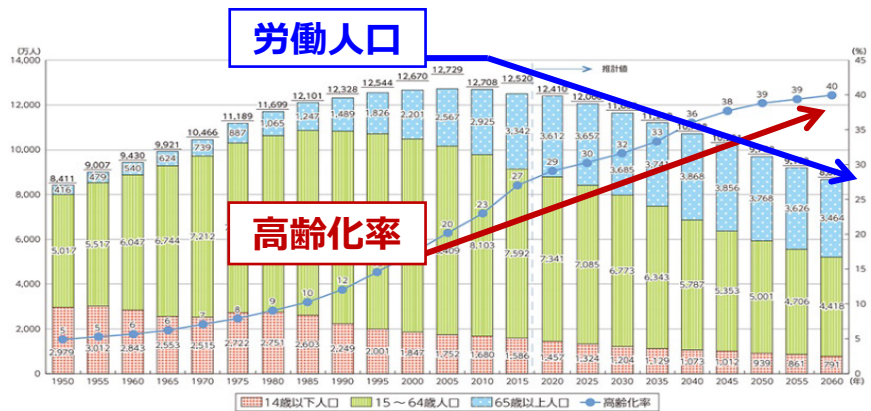
高度遠隔運用 リモートDX

OKIの目指すところ



社会課題：労働力不足

深刻な人材不足 → “現場DXが難航”



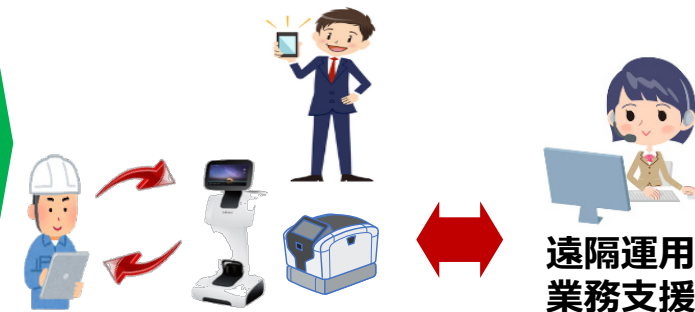
OKI強み技術



提供価値

人とエッジデバイスの協調

- ・人らしく働きやすい環境
- ・人に寄り添うエッジデバイス

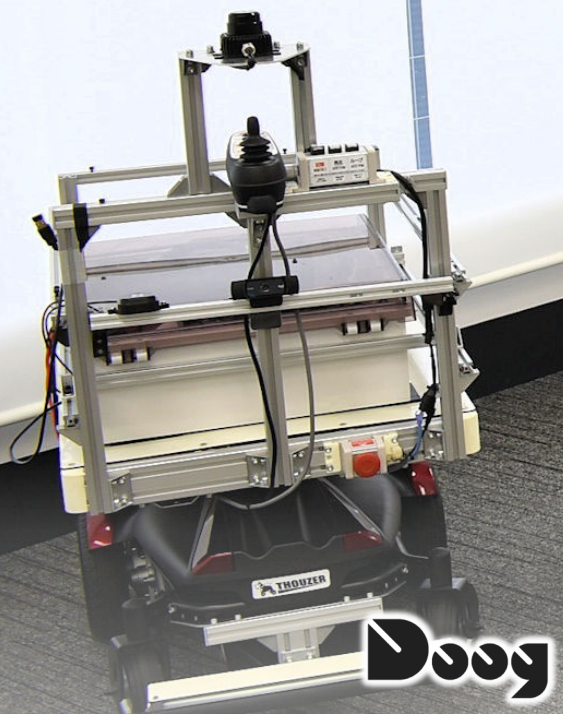


業務特化型DX
リアルタイムな現場管理
遠隔運用の高度化

労働力不足：高度遠隔運用プラットフォーム

マルチベンダーのサービスロボットやデバイスに接続、可用性を大きく向上

複数のベンダー様との共創を推進



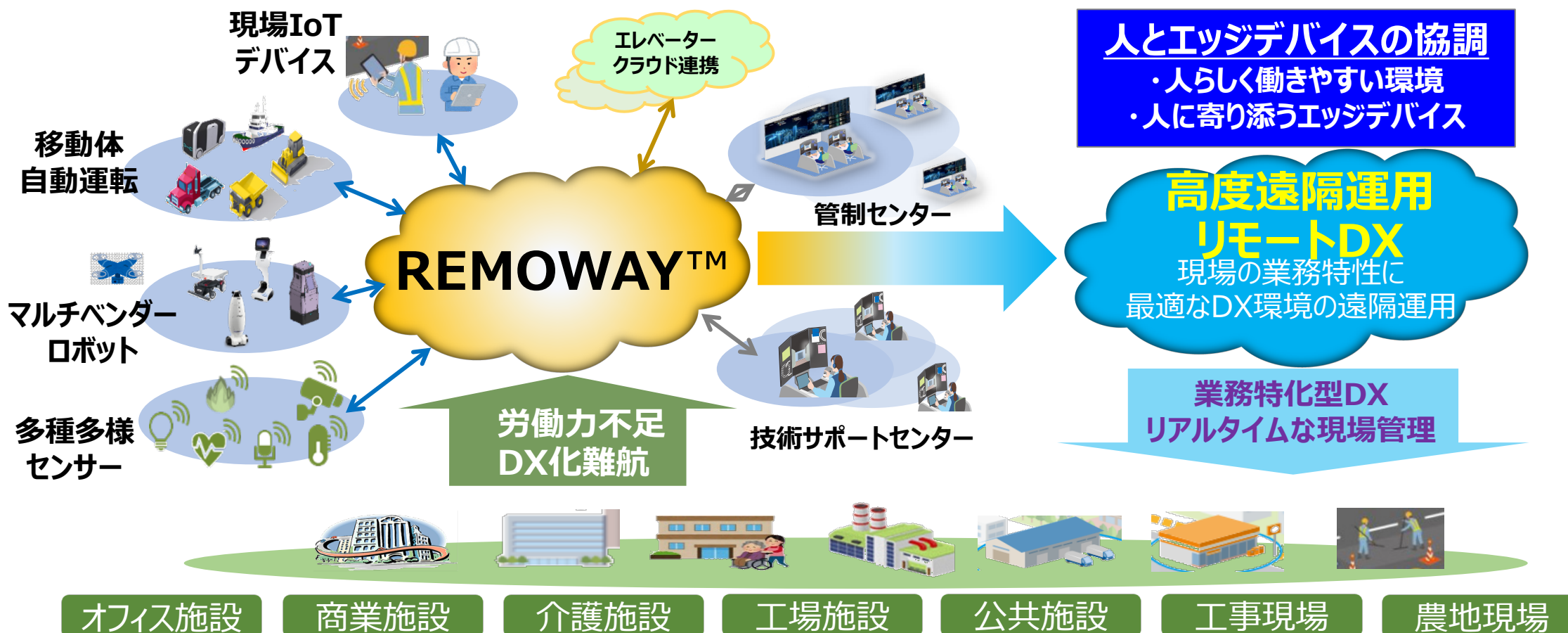
高度遠隔運用 リモートDX のコンセプト

高度遠隔運用 リモートDXを実現するプラットフォーム「REMOWAY™」

① マルチベンダー対応

② 1 : N運用

③ 途切れないネットワーク



高度遠隔運用 リモートDX 共創事例

ALSOK様と**実践モード**で価値検証し、**リモートDXの社会実装**を目指す

ALSOK様



高度遠隔運用
リモートDX

「遠隔警備の業務運用」

高度遠隔運用 リモートDX 共創事例

パートナー様と**実践モード**で価値検証し、**リモートDXの社会実装**を目指す

JR東日本様



「駅構内の複数ロボット運用実験」



NEXCO中日本様



「規制作業の自動化/遠隔一元管理」



高度遠隔運用
リモートDX

施設監理事業者様

「巡回業務の効率化」



物流最適化

OKIの目指すところ

8 働きがいも 経済成長も 	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう 	11 住み続けられる まちづくりを
8.2	9.1	11.2 11.3

社会課題：労働力不足・CO2削減

OKI強み：分割配送に対応

提供価値

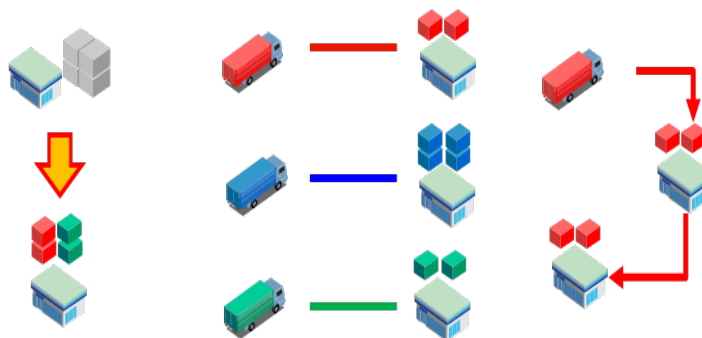
ドライバー不足



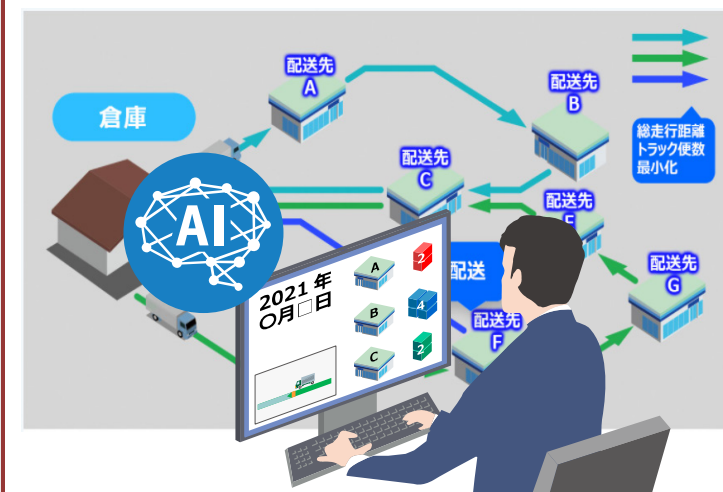
最適化された配送計画を自動算出

分割配送計画の自動算出

- ① 案件の分割
- ② トラックと案件の紐づけ
- ③ 配送順序決め



誤配のない分割配送計画による
配送効率up



CO2排出問題

配送効率の悪化

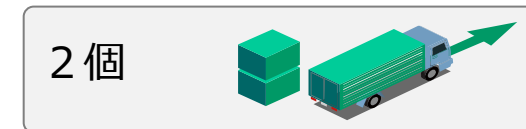
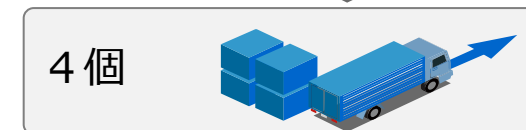
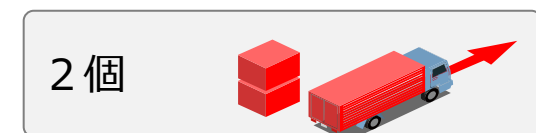
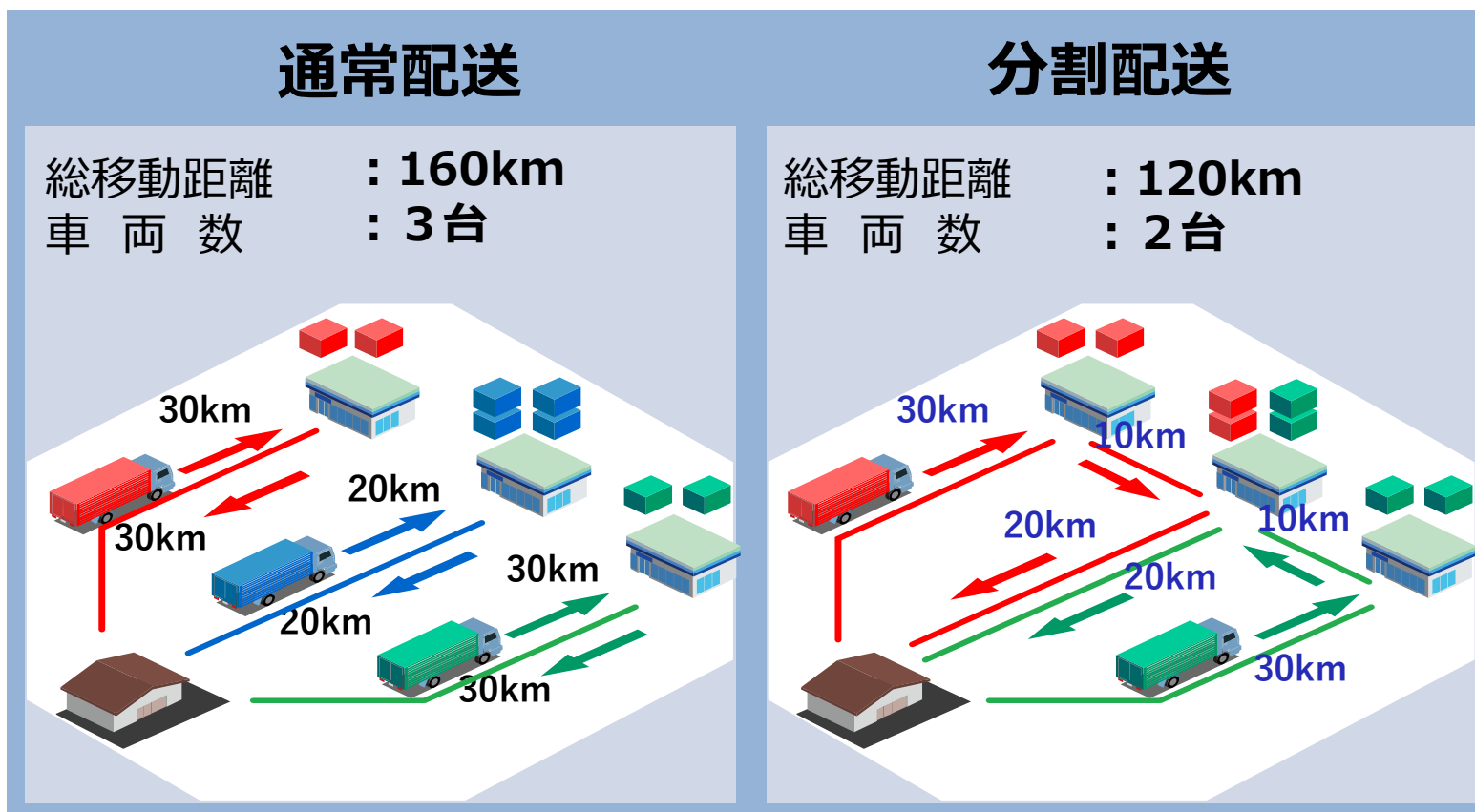


LocoMoses

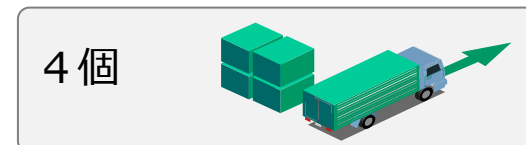
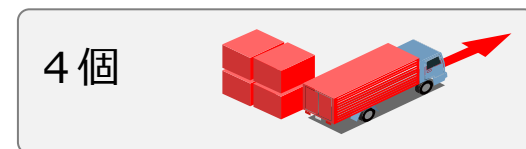
ロコモゼ

物流配送最適化のコンセプト

■ 「最適な積載」×「最適配送ルート」で配送効率を向上



↓
効率アップ°
(車両数削減)

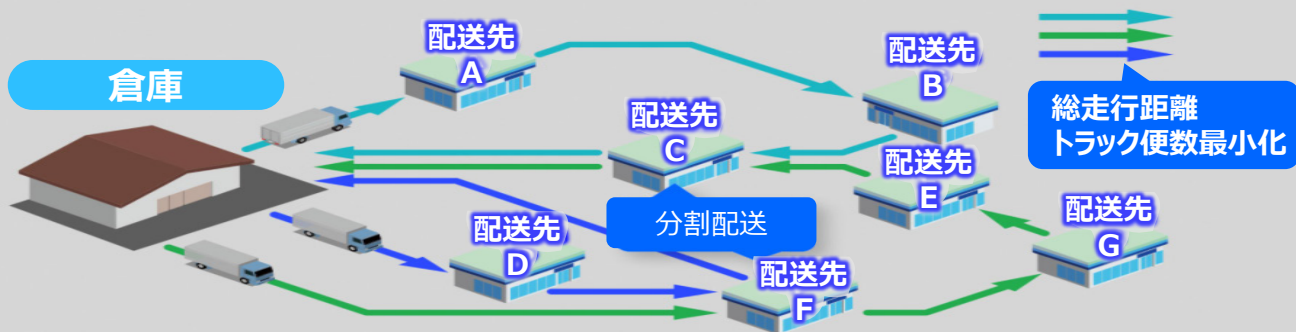


物流配送最適化 共創事例



ロンコ・ジャパン様との共創事例

配送計画



削減額
燃料費
 + **高速道路料金**
700 万円/年

削減量
 **CO2排出量**
440 kg/年

※約50店舗のエリアを15台のトラックで配送した場合

倉庫

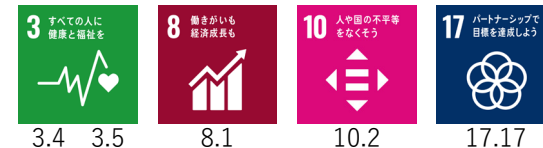


配送



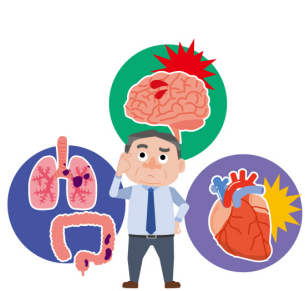
ヘルスケア

OKIの目指すところ



社会課題：労働生産性

健康問題に関わる生産性損失



社会から求められるウェルビーイング



OKI強み：行動変容エンジン

行動科学に基づいた働きかけと賞賛

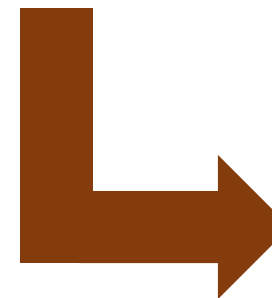
京都大学などとの臨床試験で効果を確認



最適な タイミング 時間 場所 習慣	受容性の高い きっかけ 行動 動機 容易	金銭的でない 即時報酬 有能感 自律性 関係性
--------------------------------------	--	---

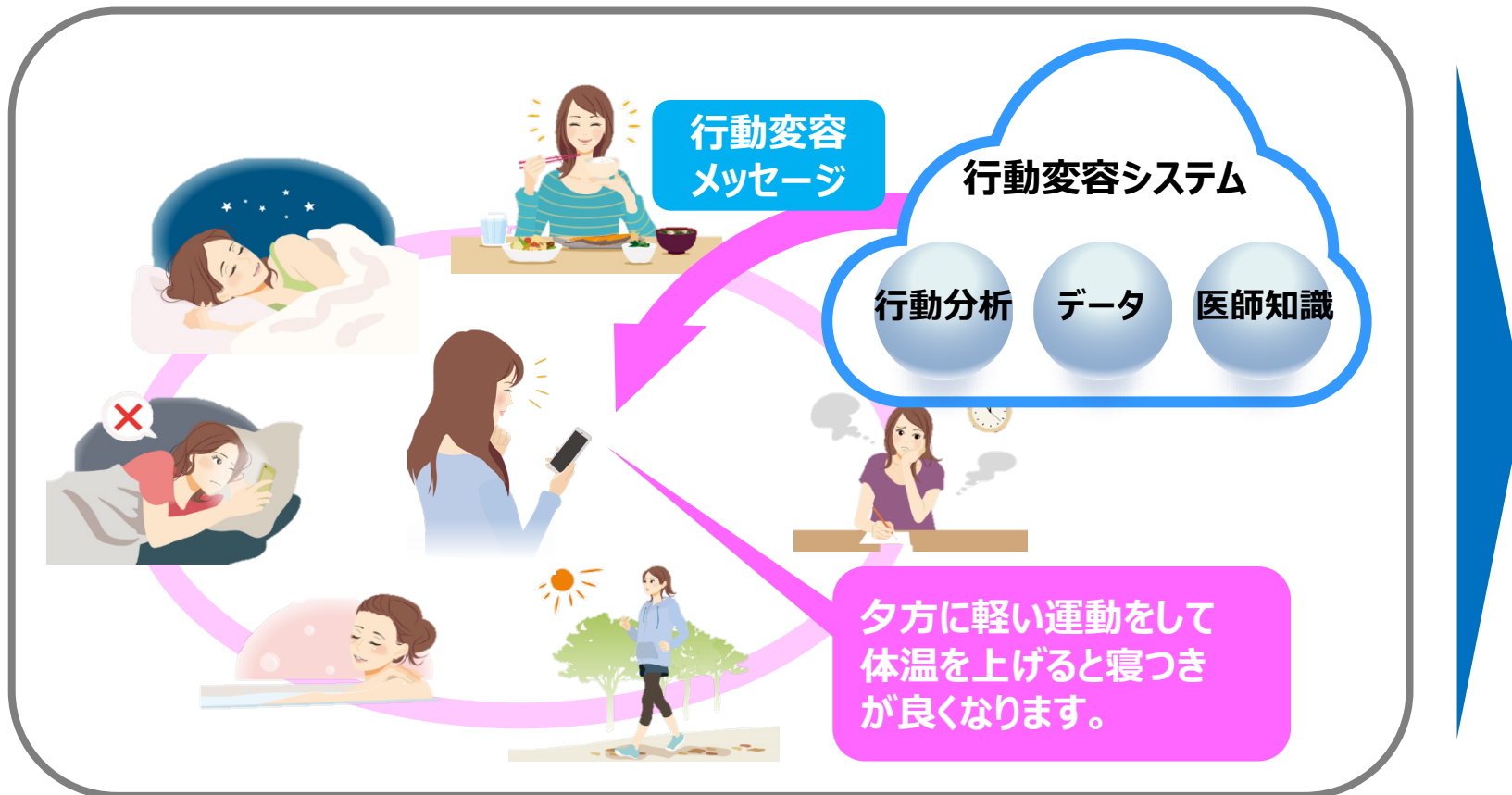
提供価値

無関心な人も無理なく習慣化



行動変容による健康促進のコンセプト

ひとりひとりに寄り添ったタイミングとメッセージで継続的な行動変容を支援



行動変容 共創事例

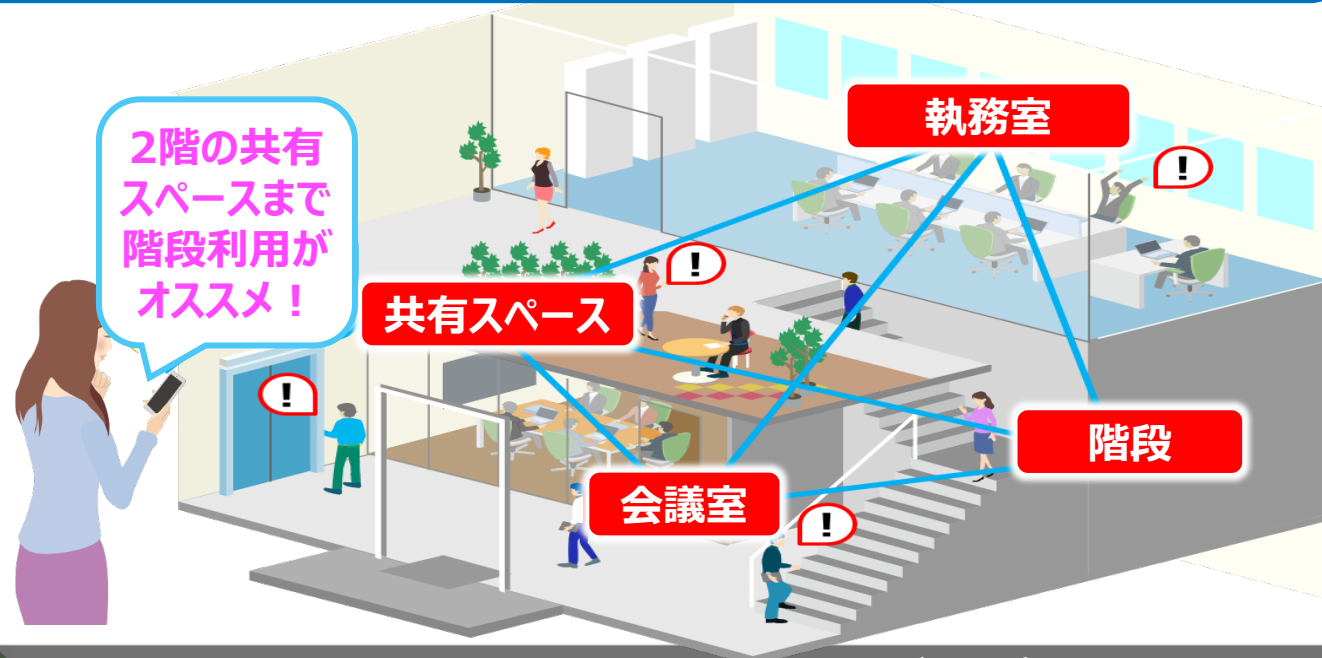
- 「行動のきっかけ」は本人が受容しやすい場所や時間に提示することが効果的
- スマートビルやウェルネスオフィスと**空間連携**を行い、行動のきっかけを生み出す

共創パートナー様



東急不動産

KOKUYO



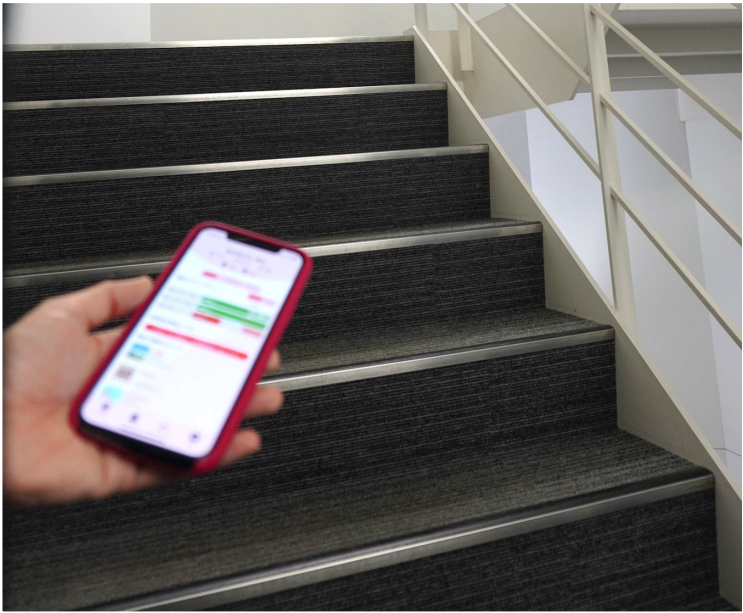
ロボットによる
健康ナッジ
ソリューション

Health Nudge Solutions

ロボットによる健康ナッジソリューション

健康問題：階段利用促進サービス GoUP!

行動変容技術で、個人に適した形で階段利用を推奨 運動習慣定着を促す



11:02 4G

u1nさん

歩数 22位 59位 55位
駅数 27位 475人

1日分 7日間平均 月平均

最新アクティビティ

	実績	目標値	全員の平均	
階段(上り)【階】	7階	4	2	3
階段(下り)【階】	7階	5	2	3
歩数【歩】	7階	3594	2000	1827

目標達成継続レベル

LV2: この調子で継続していきましょう

最新の獲得スタンプ

- 静岡 180km 2022-08-22
- 30日 2022-08-06
- ラプカ 1200m

スタンプ メッセージ アクティビティ 設定

11:03 4G

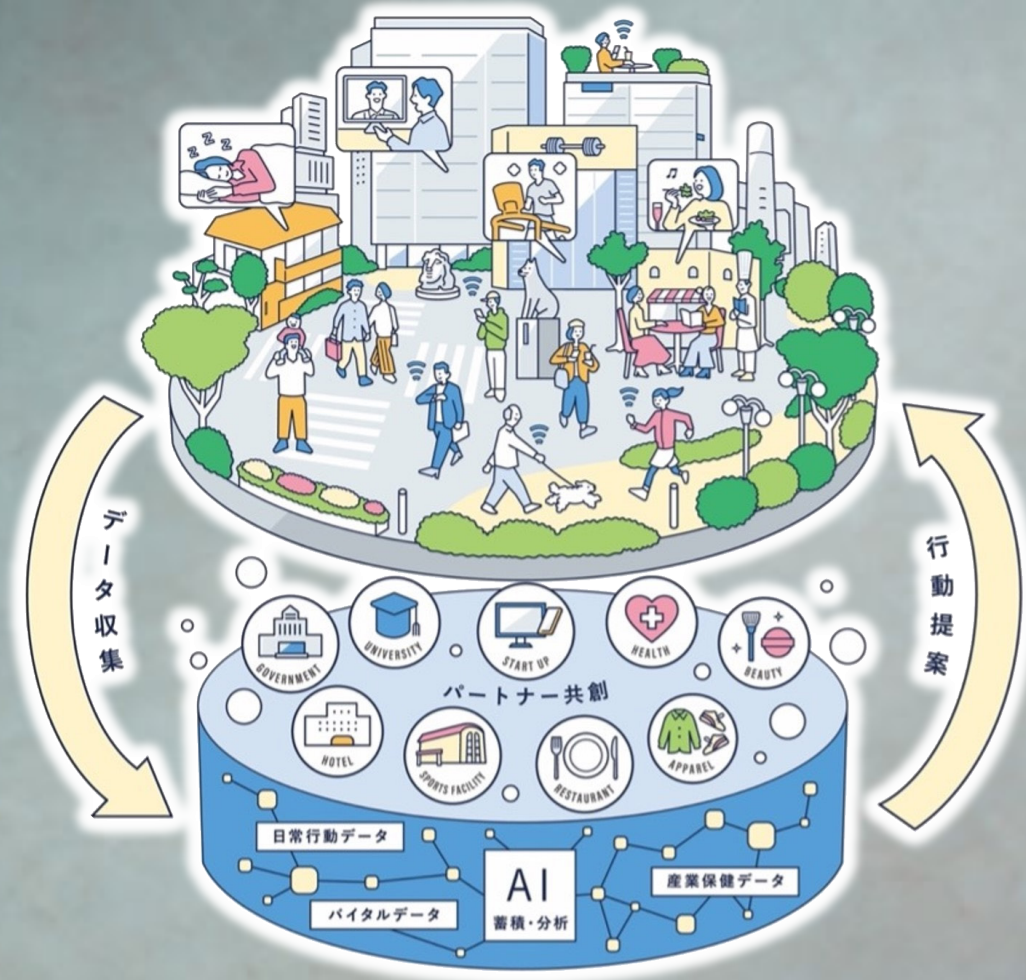
最近階段をたくさん利用されていますね。かっこいいです!

OK

鹿島建設様との共創

健康問題：健康経営コンソーシアム

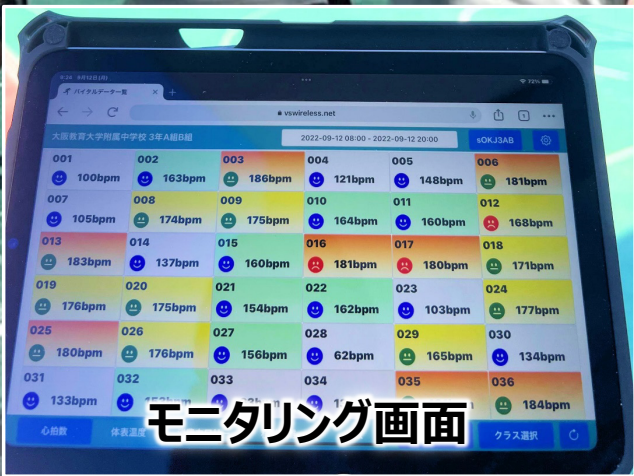
行動変容技術で、様々なパートナー様の健康サービスをつなぐ 健康無関心層の利用を促進



東急不動産様との共創

健康問題: 体育ICTソリューション

体育授業での熱中症等の安全管理・活動量モニタリング



ご清聴ありがとうございました

社会の大丈夫をつくっていく。

お客さまと共に創る明るい未来